



CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 「診療所の安全対策(医科診療所と歯科診療所)」をアップしました
- 医療安全ワークショップの資料をパートナーズ専用ページに追加アップしました

パートナーズの活動紹介

- 第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会in沖縄が開催されます

フォーラム・セミナー等のご案内

ひとことアドバイス

- 呼吸ケアに精通した人材とチームの育成を(目標5B)

フォーラム・セミナー等のご報告

- 第1回医療安全やまがたフォーラム(平成22年)

- 成功事例・参考事例を募集しています
→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- 質問・提案をお寄せください→ advice@ppscamp.net
- 参加登録病院用のバナーをご活用ください
→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)
- 参加登録方法に関するQ&A→ <http://kyodokodo.jp/faq.html>
参加登録事項変更方法のご案内
→ http://kyodokodo.jp/touroku_naiyou.html
- キャンペーンポスターをご利用ください
完成版→ http://kyodokodo.jp/shiryou_koho.html
基本デザイン→ [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

2012年11月25日(日) 医療安全全国フォーラム

会場：大宮ソニックシティ

* 詳細は追ってHPIにアップいたします

共同行動からのお知らせ

「診療所の安全対策(医科診療所と歯科診療所)」をアップしました

医療安全ワークショップ(2012.4.28~29)にて開催された教育セミナー「診療所の安全対策(医科診療所と歯科診療所)」の報告をアップしていますので、どうぞご覧ください。

* [公開ページ](#) → [トップページメニュー「フォーラム/セミナーの報告」](#) → [医療安全ワークショップ\(京都\)](#) → [「診療所の安全対策\(医科診療所と歯科診療所\)」報告](#) からご覧ください。

医療安全ワークショップの資料をパートナーズ専用ページに追加アップしました

医療安全ワークショップ(2012.4.28~29)にて開催されたプレワークショップ(実技講習会)と教育セミナーで発表されたスライド資料や配付資料のうち、講師の先生方のご了解をいただけたものについてパートナーズ専用ページに追加アップいたしました。ぜひご活用ください。

(パートナーズ専用ページは参加登録施設・参加団体・協力団体・企画委員会・技術支援部会向けの専用ページです)

* [パートナーズ専用ページ\(ログイン画面\)](#) (ログインIDとパスワードは参加登録時にお知らせしています) → [トップページメニュー「フォーラム発表資料」](#) → サブメニュー「H24.4.28-29京都ワークショップ」からご覧ください。

パートナーズの活動紹介

第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 沖縄が開催されます

医療のTQM推進協議会による第14回フォーラム「医療の改善活動」全国大会in沖縄が下記のとおり開催されます。発表申し込み、参加申し込みについては、8月1日より受付を開始いたします。奮ってご参加ください。

会期：2012年10月12日(金)～13日(土)

会場：沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市)

大会長：社会医療法人敬愛会中頭病院 病院長 宮里善次

* 詳細は <http://tqmh.jp/INDXTQM.html> をご覧ください。

フォーラム・セミナー等のご案内

「共同行動カレンダー」を定期的にチェックしてご利用ください。イベントのタイトルをクリックすると詳細が表示されます。

全国フォーラム

医療安全全国フォーラム

日程：2012年11月25日(日)

会場：大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市 <http://www.sonic-city.or.jp/>)

* 詳細は追って共同行動HPにアップいたします。

9目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会

医療安全管理者養成研修会[第2回] (すべての目標に関連)

日程：2012年7月12日(木)、13日(金)、14日(土)、8月2日(木)、3日(金)、4日(土) ※6日間で1コース

会場：東京ファッションタウンビル東館9階

主催：医療の質・安全学会

* 詳細は <http://www.procomu.jp/qshseminar/> をご覧ください。

* 空きが出た場合に限り1日コース、半日コースを受け付けます。

お問い合わせ先：株式会社プロコムインターナショナル

TEL:050-3611-2716 FAX:03-5520-8820 E-mail:qshseminar@procomu.jp

NEW! 院内急変対応トレーニングセミナー初級編 (目標6に関連)

日時：2012年8月18日(土) 9:00～12:30

会場：吉田学園医療歯科専門学校(札幌市中央区南3条西1丁目)

主催：日本医学シミュレーション学会

お問い合わせ：JSEPTIC事務局(コンパス内 担当:松崎、原田、濱) fccs@jseptic.com まで

NEW! 院内急変対応トレーニングセミナー上級編 (目標6に関連)

日時：2012年8月18日(土) 13:00～17:30

会場：吉田学園医療歯科専門学校(札幌市中央区南3条西1丁目)

主催：日本医学シミュレーション学会

お問い合わせ：JSEPTIC事務局(コンパス内 担当:松崎、原田、濱) fccs@jseptic.com まで

NEW! 院内急変対応トレーニングセミナー初級編 (目標6に関連)

日時：2012年8月25日(土) 9:30～13:00

会場：大阪市立総合医療センター <http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu270/ocgh/>

主催：日本医学シミュレーション学会

お問い合わせ：JSEPTIC事務局(コンパス内 担当:松崎、原田、濱) fccs@jseptic.com まで**委員会シリーズ医療安全** (すべての目標に関連)

〈京都会場〉

日時：2012年9月16日(日) 10:00～16:00

会場：日本精神科看護技術協会 京都研修センター

主催：日本精神科看護技術協会

* 詳細は <https://www.jpna.jp/> をご覧ください。**弾性ストッキング・コンダクター講習会** (目標2に関連)

〈弘前地区〉

日時：2012年8月4日(土) 12:45～17:00

会場：弘前大学医学部コミュニケーションセンター

〈浜松地区〉

日時：2012年9月15日(土) 12:30～17:00

会場：浜松医科大学 病院棟1階 多目的ホール

NEW! 鳥取地区

日時：2012年11月10日(土)

主催：日本静脈学会

* 詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/scadule.html> をご覧ください。

[その他のセミナー]

第11回セデーショントレーニングコース (歯科医師限定)

日時：2012年8月11日(土) 13:00～17:00

会場：兵庫医科大学中央手術部

第12回セデーショントレーニングコース in 大阪歯科大学附属病院

日時：2012年9月8日(土) 13:00～17:00

会場：大阪歯科大学附属病院11階歯科麻酔科外来

主催：日本医学シミュレーション学会(JAMS)

* 詳細はJAMSホームページ (http://www.jsdam.com/index_in.php) をご覧ください。

ひとことアドバイス

医療機器の安全な管理—人工呼吸器(目標5B)

呼吸ケアに精通した人材とチームの育成を



目標5B支援チーム 公立陶生病院救急部 長谷川 隆一

2012年1月より医療安全全国共同行動のセカンドステージが始まりました。行動目標5b『人工

呼吸器の安全管理』も心機一転、その行動目標に新たな項目が加えられました。「警報対応態勢の確立」と「人工呼吸器関連肺炎(ventilator associated pneumonia; VAP)の予防」です。

人工呼吸療法は必須の治療手段で長期に依存してしまう例もありますが、一般病棟のスタッフが関わる頻度は少なく、ケアのレベル向上が困難で、知識・経験不足に伴うスタッフ側の不安やストレスも大きいものです。しかし警報に対する対応やVAPの予防策を知らずにケアを行うことは、患者の生命を瞬時に危険に晒すことになりかねません。ところがこれらのチャレンジ項目の実現には、専門的な知識と経験を持った人材が必須です。一方そのような人材は少なく、ケアに投入されても効果はなかなか出ません。

この悪循環を断ち切るには、呼吸ケアに習熟した人材がリーダーシップを発揮し、ケアの実施者としてではなく、質管理・教育などを行って全体のレベルアップを図る方が現実的ではないでしょうか。さらにこの人材がコーディネーターとして多くの職種を繋げれば、医療チームを形成することができます。

現在呼吸療法に特化した『呼吸療法サポートチーム(respiratory care support team: RST)』が全国の医療機関で立ち上げられ、呼吸療法の質の向上や教育、標準手技の確立などを始めています。チームにはリーダーまたはコーディネーターが欠かせないので、この人材を育成することが人工呼吸療法を行う病院にとっては責務といえます。まずは院内で呼吸療法に興味のあるモチベーションの高いスタッフ(主に看護師)を選抜し、3学会合同呼吸療法認定士の資格取得や看護協会・臨床工学技士会のセミナーを通じて知識の向上を図ります。さらに優先的に人工呼吸管理に接するように配属先を考慮し、多職種への働きかけを行って院内にRSTを作ります。もちろん院内の正式な組織として手続きを行うことは言うまでもありません。

フォーラム・セミナー等のご報告

第1回医療安全やまがたフォーラム(平成22年)のご報告

すべての医療関係者が結集し、医療安全の取り組みを進めよう

山形県医師会副会長 栗谷 義樹

平成22年11月11日(木)15時から「第1回医療安全やまがたフォーラム」を山形県土地改良会館で開催した。本フォーラムは、医療安全全国共同行動に連動して本県でも行動を展開するため、山形県医師会、山形県歯科医師会、山形県薬剤師会、山形県看護協会及び山形県臨床工学技士会の5団体が合同して企画したものである。

開会に当たり、5団体を代表して山形県医師会の有海躬行会長から「私たち医療関係者は、日頃から安全で良質医療の提供を心掛けているが、医療事故は決して少なくはない。医療行為自体は本質的に危険を伴うもので、医療関係者も患者さんも理解しあう必要がある。本日のフォーラムの成果が医療の現場



山形県医師会 有海躬行会長



上原鳴夫共同行動企画委員長

で具体的な行動に活用され、医療安全が更に進展することを期待する。」との挨拶があった。

主催の5団体代表の紹介の後、基調講演として、東北大学大学院医学系研究科教授で、共同行動企画委員長としてご活躍されている上原鳴夫先生から、「医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”—みんなの協力で1万人の命を守ろう」と題して約1時間の講演が行われた。講演では、医療のやり方を変え、システムを改善することで有害事象をなくし、「患者さんの安全を守る」取り組みこそが重要であるとして、8つの行動目標についてそれぞれ具体的な取り組み目標やシステムづ

くりについて説明があった。加えて、9つ目の目標として「安全な手術」の実践に取り組む必要があると強調した。

シンポジウムでは、「山形県における医療安全の取り組みと今後の課題」をテーマに参加団体代表から発表が行われた。県医師会からは県立中央病院の菊地惇副院長から「医療安全に関する県立病院の取り組み」について、県歯科医師会からは大江政彦同常務理事から「山形県歯科医師会の取り組み“医療安全管理マニュアル”」について、県薬剤師会からは須藤悦衛同リスクマネジメント委員会委員から「保健薬局ヒヤリ・ハット事例報告」について、県看護協会からは本橋芙美子山形市立病院済生館医療安全室専従看護師から「県民の皆様の立場に立って取り組む当院の医療安全」について、県臨床工学士会からは、本間久統同副会長・安全管理委員長から「山形県臨床工学技士会の医療安全への取り組み」について発表がなされた。

フォーラムには、各団体の会員の他、医院の従業員や行政関係者を併せて120名が参加し、特別講演の講師や各シンポジストとの質疑応答が活発に行われ、初回としては大変有意義な会となった。

フォーラム・セミナー等のスケジュール

2012年 7月28日(土)	委員会シリーズ医療安全〈東京会場〉
8月2日(木)、3日(金)、4日(土)	医療安全管理者養成研修会[第2回]
8月4日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会〈弘前地区〉
8月11日(土)	第11回セッショントレーニングコース
8月18日(土)	院内急変対応トレーニングセミナー初級編
8月18日(土)	院内急変対応トレーニングセミナー上級編
8月19日(日)	医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門
8月25日(土)	院内急変対応トレーニングセミナー初級編
9月8日(土)	第12回セッショントレーニングコース in 大阪歯科大学附属病院
9月15日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会〈浜松地区〉
9月16日(日)	委員会シリーズ医療安全〈京都会場〉
9月30日(日)	医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門
10月21日(日)	医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門
11月10日(土)	弾性ストッキング・コンダクター講習会〈鳥取地区〉
11月25日(日)	医療安全全国フォーラム

★ウェブマガジンは毎月1回、配信いたします。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室
E-mail: secretariatpartners@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>